

# 安全データシート

作成日 2016年12月22日  
改訂日 年 月 日

## 1. 製品及び会社情報

製 品 名	セメントックス VF - ウルトラ
会 社 名	オバナヤ・セメントックス株式会社
住 所	三重県いなべ市北勢町東村 1339
電 話 番 号	0594-72-6488
F A X 番 号	0594-72-6253
担 当 部 門	製造部 工場管理課
整 理 番 号	M2312

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

引 火 性 液 体:	区分外
急性毒性	
経 口:	区分外
経 皮:	分類できない
吸 入 ( 蒸 気 ):	分類できない
皮膚腐食性/刺激性:	区分1A
眼に対する重篤な損傷性/ 刺激性:	区分1
感作性	
呼 吸 器:	分類できない
皮 膚:	分類できない
生殖細胞変異原性:	分類できない
発 がん 性:	区分1A
生 殖 毒 性:	分類できない
特定標的臓器/ 全身毒性(単回暴露):	区分1(呼吸器系)
特定標的臓器/ 全身毒性(反復暴露):	区分1(呼吸器系、腎臓)
吸引性呼吸器有害性:	分類できない
水生環境	
急 性 有 害 性:	分類できない
慢 性 有 害 性:	分類できない

### GHSラベル要素



注 意 喚 起 語:	危険
危 険 有 害 性 情 報:	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 発がんのおそれ 臓器(呼吸器系)の障害 長期又は反復暴露による臓器(呼吸器系、腎臓)の障害
注 意 書 き:	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 容器を密閉して涼しい所、換気の良い場所で施錠して保管すること。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 保護手袋/保護眼鏡/保護マスクを着用すること。 粉塵/フェーム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 汚染された衣類を再使用する場合は洗濯をすること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
取扱い後は、よく手を洗うこと。  
環境への放出を避けること。

### 3.組成・成分情報

化学物質・混合物の区分：混合物

化学名または一般名：ポルトランドセメント、珪砂、軽量骨材、再乳化形粉末樹脂(アクリル酸エステル/メタクリル酸エステル共重合体粉末状樹脂)、その他

化審法及び安衛法による  
成分表示：

成分	含有量	官報公示整理	CAS	安衛法	PRTR法
シリカ	約 45%	1-548	14808-60-7	通知対象物	該当しない
酸化カルシウム	~ 2%	1-189	1305-78-8	通知対象物	該当しない

アスベスト類の物質は含んでいない。

### 4.応急措置

吸入した場合：直ちに空気の新鮮な場所に移し、水または温水でうがいをする。症状の変化に応じて医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合：多量の水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合は医師の手当てを受けること。

眼に入った場合：直ちに多量の清浄な水で十分に洗浄し、出来るだけ速く医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合：水でよく口を洗わせ、直ちに医師の手当てを受けること。

### 5.火災時の措置

消火剤：製品自体は不燃物質である。周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。

### 6.漏出時の措置

人体に対する注意事項/

保護具及び緊急時措置：作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。

環境に対する注意事項：飛散しないよう注意し、掃除機等で吸引し回収する。  
漏出した製品や洗浄水が河川等へ排出され、環境に影響を起こさないように注意する。

### 7.取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意：取扱いは、出来るだけ密閉された装置、機器を使用し、局所排気装置を設置するなど換気の良い場所で行う。作業は出来るだけ風上から行なう。  
取扱い時には防塵マスク・保護眼鏡等適切な保護具を着用する。  
水と接触するとアルカリ性(pH12~13)を呈し、目、呼吸器及び継続的な皮膚接触により刺激する場合がある。

保管上の注意：湿気、直射日光を避け、屋内でパレット上などに置くなど床面より離れた状態で保管する。

### 8.暴露防止及び保護措置

設備対策：屋内で作業する場合は、集塵装置または換気装置を備え、粉塵濃度が許容量以下になるようにする。

取扱い場所の近くに洗眼、水洗設備を設置することが望ましい。

管理濃度：労働安全衛生法・作業環境評価基準 3.0 mg/m<sup>3</sup>

許容濃度：日本産業衛生学会(2012年) 第2種粉塵  
 吸入性粉塵 1mg/m<sup>3</sup>  
 総粉塵 4mg/m<sup>3</sup>  
 吸入性結晶質シリカ 0.03 mg/m<sup>3</sup>

保護具

目の保護具：ゴーグルタイプの保護眼鏡

手の保護具：ゴム又は樹脂製の保護手袋

呼吸器の保護具：防塵マスク

皮膚及び身体の保護具：皮膚を直接曝させないような長袖、長ズボンの保護衣を着用することが望ましい。  
保護長靴、エプロン

## 9.物理的及び化学的性質

形	状:	粉体
色	:	灰色
臭い(臭いの閾値):		無臭
p	H:	12~13(水と接触した場合)
物理的状态が変化する		
特定の温度/温度範囲:		データなし
溶	解	性: データなし

## 10.安定性・反応性

安	定	性:	通常の保管、取扱い条件で安定。
反	応	性:	水と反応して固化する。
危険有害な分解生成物: データなし			

## 11.有害性情報

急	性	毒	性:	データなし
急	性	毒	性・経皮:	データなし
皮膚腐食性/刺激性及び				
眼に対する重篤な損傷性				
/刺激性: 水と接触するとアルカリ性(pH12~13)を呈し、眼、鼻、皮膚に対し刺激性があり、眼の角膜、鼻の内部組織、皮膚に炎症を起こす可能性がある。				
呼吸器感受性/皮膚感受性: 極微量のクロム化合物が含まれており、六価クロムに対して過敏である場合にアレルギーが起こる可能性がある。				
生殖細胞変異原性: 区分外				
発	が	ん:	IARC68(1997)は1、NTPはK、産衛学会勧告は1、に分類しており、区分1とした。 発がんのおそれ(IARCグループ:人に対して発がん性がある)。	
生	殖	毒	性:	データなし
特定標的臓器				
/全身毒性(単回暴露): ヒトにおいて短期ばく露で吸入濃度が高い場合は呼吸器系に影響を及ぼすとの記述(IARC68(1997))がある。IARC68(1997)はPriority1文書であるため、区分1(呼吸器系)とした。 呼吸器系の障害				
特定標的臓器				
/全身毒性(反復暴露): Priority1文書に、ヒトにおいて呼吸器系、腎臓に影響を及ぼすとの記述(IARC68(1997))があり、区分1(呼吸器系、腎臓)とした。 長期又は反復ばく露による呼吸器系、腎臓の障害				
吸引性呼吸器有害性: データなし				

## 12.環境影響情報

生	態	毒	性:	接触水はアルカリ性を呈するので、環境に影響を及ぼさないように注意する。			
残	留	性	/分	解	性:	データなし	
生	体	蓄	積	性:	データなし		
土	壌	中	の	移	動	性:	データなし
オゾン層への有害性: データなし							

## 13.廃棄上の注意

残	余	廃	棄	物:	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。 洗浄水等は、凝集沈殿処理により洗浄してから排出すること。
汚	染	容	器:	内容物を完全に除去した後に処分する。 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。	

---

#### 14. 輸送上の注意

国際規制: 該当しない。

国内規制: 該当しない。

輸送又は輸送手段に関する

特定の安全対策及び条件: 粉じんの立たない方法で輸送する。

破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実に行う。

湿気、水漏れに注意する。

---

#### 15. 適用法令

適用法令: 労働安全衛生法(粉じん障害防止規則)

労働安全衛生法第57条の2第1項(通知対象物質 酸化カルシウム)

労働安全衛生法第57条の2、施行令第18条の2別表第9(通知対象物質 シリカ)

じん肺法

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

---

#### 16. その他情報

本データシートは作成時または改訂時において、製品及びその組成に関する最新の情報(危険有害性情報・取扱い情報)を集めて作成しておりますが、全ての情報を網羅したのではなく、新たな情報を入手した場合には追加・修正を行い改訂いたします。

また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。本製品を当社が認めた材料以外のものとの混合、当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用する場合には、使用者において安全性の確認を行って下さい。

---